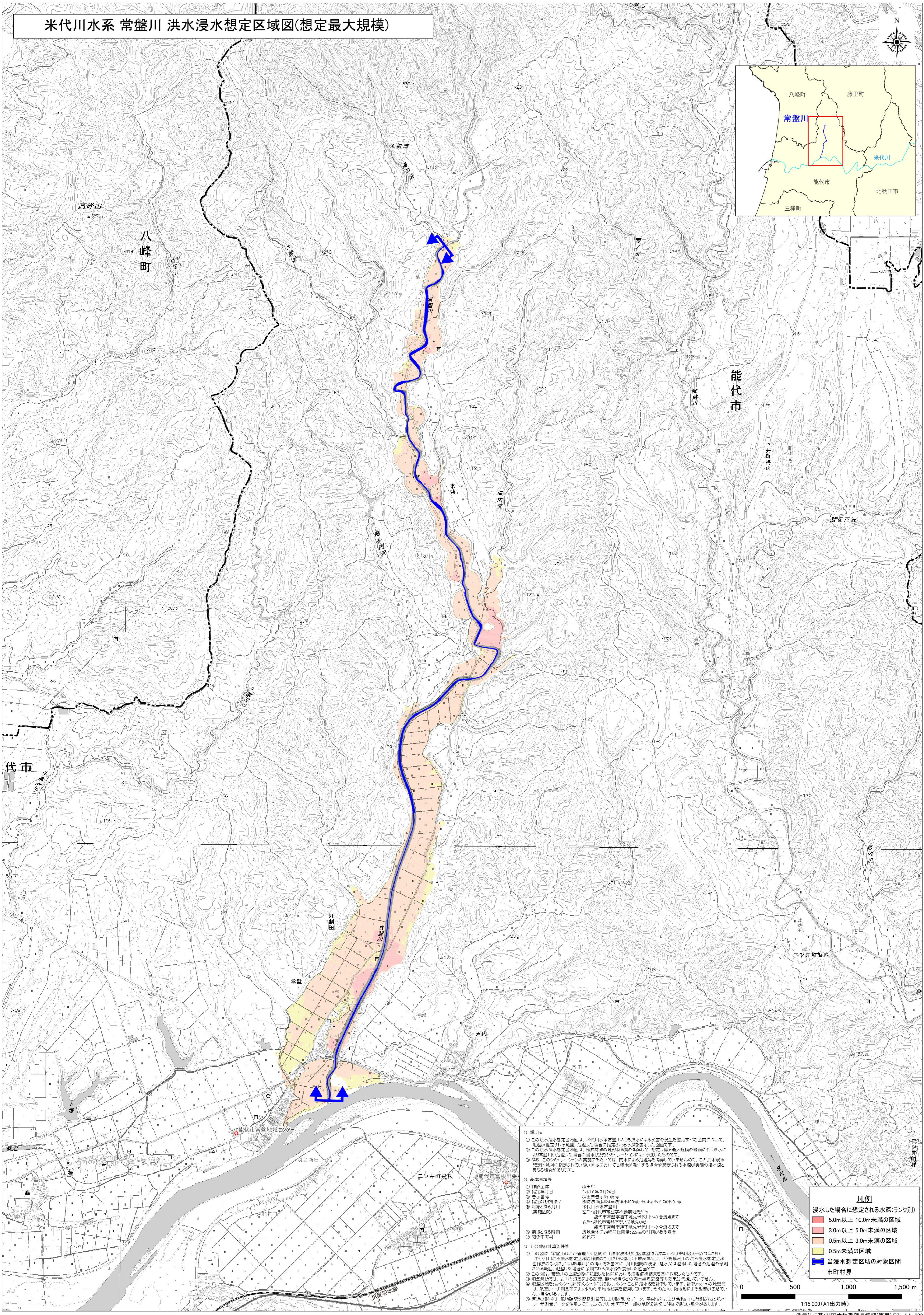


# 米代川水系 常盤川 洪水浸水想定区域図(想定最大規模)



1) 説明文  
 ① この洪水浸水想定区域図は、米代川水系常盤川のうち洪水による災害の発生を警戒すべき区間について、氾濫が想定される範囲、氾濫した場合に想定される水深を表示した図面です。  
 ② この洪水浸水想定区域図は、作成時点の地形状況等を勘案して、想定される最大規模の降雨に伴う洪水による常盤川が氾濫した場合の浸水状況としてシミュレーションにより予測したものです。  
 ③ なお、このシミュレーションの算出にあたっては、内水による浸水も考慮していませんので、この洪水浸水想定区域図に指定されていない区域においても浸水が発生する場合があります。また、実際の浸水状況は、想定される浸水状況と異なる場合があります。

2) 基本事項等  
 ① 作成主体 秋田県  
 ② 指定年月日 秋田県告示第48号  
 ③ 指定の根拠法令 水防法(昭和44年法律第193号)第14条第2項第3号  
 ④ 対象となる河川(実施区間) 米代川水系常盤川  
 左岸: 能代市常盤字不動前地先から 能代市常盤字下地先米代川への合流点まで  
 右岸: 能代市常盤字下地先米代川への合流点から 能代市常盤字下地先米代川への合流点まで  
 流域全体に24時間総雨量22mmの降雨がある場合  
 ⑤ 関係市町村 能代市

3) その他の計算条件等  
 ① この図は、常盤川の県が管理する区間で、「洪水浸水想定区域図作成マニュアル(県版)(平成27年7月)」、「中小河川洪水浸水想定区域図作成の手引(改訂版)(平成28年3月)」、「小規模河川の洪水浸水想定区域図作成の手引(平成27年)」の考え方を基本とし、河川地盤の浸水、越水又は溢水した場合の氾濫の予測される範囲、氾濫した場合に想定される浸水状況を表示しています。  
 ② この図は、常盤川の上記2)に記載した区間における氾濫解析結果を基に作成したものです。  
 ③ 氾濫解析では、支川の氾濫による影響、排水機場などの内水処理施設等の効果は考慮していません。  
 ④ 氾濫区域をランダムに計算するのではなく、地形データに基づいて計算しています。計算データの精度は、地形データは、航空レーザー測量等により求めた平均地盤高を使用しています。そのため、微地形による影響が表せていない場合があります。  
 ⑤ 河川の形状は、国土地理院の地形データ、平成19年および令和2年に計測された航空レーザー測量データを使用して作成しており、水面下等一部の地形を適切に評価できない場合があります。

凡例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)	
5.0m以上 10.0m未満の区域	赤色
3.0m以上 5.0m未満の区域	オレンジ色
0.5m以上 3.0m未満の区域	黄色
0.5m未満の区域	薄黄色
当浸水想定区域の対象区間	青線
市町村界	黒点線